

西小倉地域小学校跡地利活用に関する説明会について

西小倉地域小学校跡地利活用の今後の検討の方向性について、説明会を実施しました。

(1) 説明会の開催概要

第1回 日時 10月18日(水) 19時より
場所 西小倉地域福祉センター 2階 地域交流室
参加人数 35人

第2回 日時 10月20日(金) 19時より
場所 西小倉地域福祉センター 2階 地域交流室
参加人数 27人

(2) 西小倉地域小学校跡地利活用に関する説明会における意見要旨

1. 跡地利活用に関すること
 - ①南小倉小学校跡地について
 - ②西小倉小学校跡地・北小倉小学校跡地について
 - ③市の検討の方向性・方針について
 - ④説明会について
2. その他

西小倉地域小学校跡地利活用に関する説明会における意見要旨

1. 跡地利活用に関すること	
①南小倉小学校跡地について	
1	保護者から教育委員会に対して第2グラウンドの整備についての希望を言うと、それは跡地のほうで検討すると引き延ばしになってきた。 → 跡地利活用の議論は教育活動終了後の施設が前提になっている。使っている間はそれを無視して売却はしない。
2	小中一貫校の学校運営が始まったのちに、実際にグラウンドが狭いということになった場合、売却が決まっていたらどうしようもない。 → 方針を決めて計画を進めるのにも時間がかかるため、12月に方針を決めて進めていきたい。
3	マンション建設の予定はないのか。 → 整備検討委員会の検討結果でも「既存のくらしを損なわず」とあることを踏まえ、売却するなら条件を付けた上で考えないといけない。
4	地域部会から出た課題には、住宅地を作って活用しようとは書いていないと思うが。 → 子どもや若者の減少、高齢者の増加という課題に対し、新たな宅地ができれば若い方も入ってくるのではないかというアイデアである。
5	南小倉小学校跡地はなぜ売却でないといけないのか、長期借地とかではいけないのか。 → そういう考え方も検討する。ただ、定住いただくという点では買っていただくほうがいいのではという考え方もある。
6	西小倉小学校区や南小倉小学校区から北小倉小学校跡地に、子どもだけでは遠くて行きづらいので、南小倉小学校跡地にもボール遊びができる場を残してほしい。 → 北小倉小学校跡地だけではなく、小中一貫校にも比較的近い西小倉小学校跡地についても、放課後の遊び場とすることについて考慮したい。
7	今の南小倉小学校区の子どもたちの遊び場はどのように考えているのか。 → 南小倉小学校と近い西小倉小学校跡地も考えとしてある。
8	第3回地域部会における検討資料1に「今後取組を進めていく上での課題等」として、「小学校跡地利活用の財源確保（売却）」の記載があるが、これは誘導ではないか。 → 市から誘導をした事実はない。地域部会より、跡地利活用の検討に先立って、市が西小倉地域における課題と考えていることを示してほしいという要望があったことを受け、検討資料1に示した次第である。
9	南小倉小学校跡地を売却しないという可能性は有るのか。 → 現時点での市の考え方を示している段階のため、可能性としては有る。
10	説明会に出席している市民から、1つも南小倉小学校売却について賛成意見が出ない以上、売却反対というのが市民の総意ととらえてもらうことはできるのか。 → 説明会出席者の総意とはとらえられても、市民の総意ととらえることはできない。
11	民間に売却されたとして、必ず住宅が建つようにできるのか。 → 売却をする場合には、売却条件などの手法について研究が必要だと考えている。
12	南小倉小学校区から西小倉小学校跡地に行くには、大きい道路を渡らないといけないのでハードルが高い。
13	小中一貫校のグラウンドが狭いという話は終わっていない。
14	新たな住宅地を作って、一斉に若者が入ってきたとしても、みんな一斉に年を取り、今度はその地域の高齢化が深刻化する時期が来るだけである。
15	南小倉小学校の給食棟を残して小中一貫校まで運んで、自校給食を維持してほしい。
16	南小倉小学校の体育館に、西宇治図書館を移設し、蔵書数を増やしてほしい。

②西小倉小学校跡地・北小倉小学校跡地について

1	北小倉小学校跡地について、西宇治運動公園の駐車場が足りないことがあるので、駐車場としての利活用であれば理解できる。風が強い場所のため、テニス等のスポーツには向かないと思う。
2	スポーツ広場や遊び場ができたとしても、子どもの動線として本当にたどり着けるのかしっかりと考えていただきたい。

③市の検討の方向性・方針について

1	説明会の資料3（市の検討の方向性）を撤回してもらうことはできるのか。 → 資料3は、あくまでも現時点での宇治市の考え方を示したものであるため、撤回するという事はない。
2	現在どこまでが決定事項なのか。 → 3つの小学校と西小倉中学校が統合し、西小倉中学校敷地に新たな小中一貫校ができ、3小学校敷地については学校跡地となることは決定事項である。その後の跡地利活用に関しての決定事項は何もない状態である。
3	なぜ、今年の12月に方針を出さなければいけないのか。 → 小学校の廃校後に、順次利活用を進めていくことを考えると、どのような方針で利活用するかは、今から考えておく必要がある。また、時期尚早であるという声もある一方で、市がどうやって考えているかを早く知りたいという声もある。
4	基本的な方針を出す時期を12月より遅らせてもらうことはできるのか。 → 現在は、12月に方針を出すという考えで進めている。遅らせてほしいという意見があったことは受け止めさせていただく。
5	基本的な方針の策定にあたっては、整備検討委員会の検討結果だけでなく、今回の説明会の意見も参考にするという考え方でよかったか。 → ご理解の通りである。
6	財源確保を理由に簡単に公有地を手放すべきではない。 → 宇治市全体のまちづくりも考えながら、市として財源確保をしっかりと考えることは責務であると思っている。
7	跡地利活用に関しては、決定した事項を連絡するだけでなく、なぜそのような決定となったのかを含めて説明をして欲しい。
8	総合福祉会館のような施設を、西小倉地域にも作って欲しい。

④説明会について

1	12月に決めるのは無理ではないか。あと2、3回、説明会をやってもらえるのか。 → 12月に方針を出した後も、それぞれの跡地の計画等を決めていくにあたっては、例えばワークショップや説明会等を設けることを考えている。
2	子どもたちの意見を含めて、意見がきっちりと反映される場を作って欲しい。 → 様々な手法で工夫をしながら市民の意見を聞いていきたいと思っている。
3	なぜ、このタイミングで地域の人々の意見を聞くことになったのか。地域部会で跡地利活用を検討する前に聞いてほしかった。順番が逆なのではないか。 → 地域部会からの意見、市民からの意見それぞれを聞き、それを参考に進めていきたいと思っており、順番が問題になることはないと考えている。市民からの意見は、何もない状態から聞くのではなく、一定の案を示したうえで聞きたいという考えのもと、このような流れで説明会を開催している。
4	参加者は、対話の態度として、人の話はちゃんと聞いて相手の事情を加味して話すなどすべき。
5	このような説明会の雰囲気は、若い世代としては恐ろしくて発言できない。
6	どんどん声が大きい人だけが発言する場所になって、地域がより良くなっていかない。

2. その他	
1	<p>学校部会と地域部会との関係はどうなっているのか。</p> <p>→ それぞれの部会の検討内容について、全体会議である整備検討委員会で報告している。</p>
2	<p>地域部会はどのくらいの年齢の方で構成されているのか。</p> <p>→ 年齢層は高い。地域部会内でも今後若い世代にも意見を聞かないといけないと発言があり、市としても具体的な利活用内容を決めていくときには、幅広い世代の意見を聞く必要があると考えている。</p>
3	<p>グラウンドが狭いという議論があるのに、地域部会でなぜ南小倉小学校跡地売却の検討結果が出ているのか。</p> <p>→ 地域部会では、あくまで教育での使用が終わって、跡地ができたときにどう使おうかというお話をさせていただいている。</p>
4	<p>整備検討委員会の検討結果を作り直してもらうことはできるのか。</p> <p>→ 整備検討委員会の検討結果については、既に市に提出されているものであり、作り直すことはできない。</p>
5	<p>整備検討委員会の所管はどこか。</p> <p>→ 教育委員会である。地域部会の事務局は政策戦略課である。</p>
6	<p>小中一貫校整備の影響で、中学校生活3年間をフェンスに囲まれた生活になる子どもたちがいることに対して、どう考えているのか。</p> <p>→ 学校生活の環境や、工事の際の安全性などはしっかりと確保して進めていきたい。</p>
7	<p>西消防署はどうなるのか。</p> <p>→ 長寿命化を基本とし、跡地活用と合わせて検討中だが、何も決まっていない。</p>
8	<p>西消防署を西小倉小学校跡地と南小倉小学校跡地の両方に移転が可能だと思うがどうか。</p> <p>→ 様々なパターンはあるが、現在の位置にある意味も当然あるのでそこも含め検討している。</p>
9	<p>整備検討委員会の検討結果は、保護者の意見は取り入れられていない。</p>
10	<p>教育財産のその後にすることなのに、地域部会の所管を政策戦略課として、教育委員会が跡地利活用に関わっていないことはおかしい。</p>
11	<p>近鉄小倉駅周辺まちづくり基本構想やフューチャー・デザインなど、新しい進め方で取り組んできた中で、小中一貫校整備に関することについては委員会方式という従来の進め方をしたことには疑問がある。</p>
12	<p>小中一貫校で行事がちゃんとできるのかどうか、一番の不安。</p>
13	<p>北小倉小学校ではサッカーが盛んなので、小中一貫校にもサッカー部を創設できるようにしてほしい。</p>
14	<p>保護者の方から、クラス替えのない1クラスの学校は、学校で何かあったときに子どもとしてもきついと聞く。</p>
15	<p>小中一貫校前の横断歩道が怖い。</p>
16	<p>教師をしていた立場から、中学校3年生と小学校1年生が同じ運動場で遊ぶというのは、できるわけないと思う。</p>
17	<p>今回の統廃合については、地域への影響が大きいし、市内の先行事例として重要になってくるため、うまくいってほしい。</p>